

# ア カン サ ス ポータル通信

最終号  
第27号

## 1.アカンサスポータルの意義、再考

「ポータル通信」刊行から約一年がすぎました。「ポータル通信」を通し、これまで、各部局の様々な方より、「アカンサスポータル」に対しての意見や反響の声をいただくことができました。ありがとうございます。すべての意見や疑問に応えることはできなかったかとも思いますが、「アカンサスポータル」に関する情報提供の一つの経路として微力を尽くすことができたと考えています。

さて、これまで「ポータル通信」を発行してきた FD・ICT 教育推進室の体制の変更に伴い、今号が「ポータル通信」最終号となります。

一年間の活動のまとめとして、ここで、「アカンサスポータル」の意義を再び考えてみたいと思います。「アカンサスポータル」は、来年度に向け、新たな局面を加えて発展していくこととなります。

## 2.「統合環境」であること

金沢大学の「アカンサスポータル」の最大の強みは、それが「様々なシステムを統合した統一の環境を与えること」だと私は考えています。「アカンサスポータル」においては、メッセージ機能、お知らせ機能、学習管理システム(いわゆる LMS)、図書館サービス、スケジュール機能、コミュニティ機能(いわゆる SNS)、動画配信環境などが、一つの ID とパスワードによって、それらのシステムの違いを意識せずに扱うことが可能になっています。まさに「ポータル」(玄関口)という言葉通り、「アカンサスポータル」を入り口として、様々なサービスに接続できる、逆に言えば、特に意識しなければ、それらが別々のサービスであることすらユーザにはわからない、こうしたシステムは、学生・教職員に大きな利便性を与えると考えます。大学によっては、部局ごとに LMS が異なりそれぞれに ID の登録が必要だったり、図書館その他のサービスごとに各種システムが乱立し、ユーザ自身が混乱する状況にあるところもあります。その点、「アカンサスポータル」では、統一した一つの ID をもとに、今後増えていくサービスに対しても同一の ID で対応していくことが可能になっています。金沢大学のような規模の大学で、全学単位でこれだけ大規模なシステムが運用されていることは、日本の大学全体を見渡しても類例をみないものであると言えます。

もちろん、こうしたシステムに問題がないわけではありません。教職員からの懸念として最もあげられるのが、セキュリティの問題です。すべての情報に統一された ID アクセスできるならば、ID とパスワードを盗用された場合に危険なことになるのではないかと、いうものです。これはその通り問題です。そのため、情報の重要度に応じたセキュリティ対策が必要になってきます。

また、学部・学類ごとの特性に応じた機能要望などに、迅速に対応できたかと言われれば、不十分な面

があったと言わざるを得ません。システムが全学を前提として設計されているために、ある特定の学部・学類では必須だが、その他の学部・学類ではそれほど要望がない、といったような機能に関して、各学部・学類の要望を細やかに吸い上げ、カスタマイズされた環境を提供していくことが今後の課題の一つとなるかと思えます。

### 3.今後のアカンサスポータル

「アカンサスポータル」は今年度までは、主に講義を中心とした教育活動支援の面が強いものでした。

しかしながら、来年度からは、よりその範囲を広め、研究活動や業務上でも活用できるシステムとして運用するべく開発が進められています。

その意味で、「アカンサスポータル」の位置づけはより重要なものとなっていくことになると思われます。もちろん、その際には、ポータルを利用する教職員・学生の個別のニーズにできる限り応えていくことが必要となってきます。

ただ、そうしたご意見にできる限り応えていくためには、FD・ICT 教育推進室をはじめとしたポータルを下支えする組織へのご理解と協力が必要であることも事実です。「ポータル通信」は今号が最終号となりますが、今後ともアカンサスポータルへのご意見・ご協力をよろしくお願い致します。

【 竹本 寛秋 】

### ポータル通信終刊にあたって

ポータル通信はアカンサスポータルの利用方法を中心に、先生方の授業で使えるような小ネタを提供する情報紙でした。これを読んで教材作成の依頼を思い立ったり、アカンサスポータルの利用を授業に組み込んだりする先生もいらっしゃり、私たちの活動が少しは皆様のお役に立てたのではないかと考えています。中には全ての号をきちんとファイルしている先生もいると聞き、大変嬉しく思っています。ありがとうございました。ご愛読いただいた皆様に深くお礼申し上げます。

【 末本 哲雄 】

昨年6月から、特任助教2名執筆により、ポータル利用のTIPS等を紹介させていただいてきた「アカンサスポータル通信」ですが、特任助教の雇用期限終了により、今回が最終号となります。短い期間でしたが、ご愛読いただきましてありがとうございます。御礼申し上げます。

4月から、FD・ICT教育推進室は、スタッフ減による大幅な体制縮小となりますが、今後も、出来る限りアカンサスポータル利用者支援、教材作成支援業務を行いたいと考えています。アカンサスポータル自体は、より使いやすいシステムへ向けての改良を続けていく予定ですので、これからもご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

【 堀井 祐介 】

制作:FD・ICT教育推進室 (FD/SD・ICT教育支援部門)  
末本 哲雄 ・ 竹本 寛秋  
電話:内線 角間(81)-5804  
メール: [e-support@el.kanazawa-u.ac.jp](mailto:e-support@el.kanazawa-u.ac.jp)  
(ID・パスワードの発行依頼、操作方法もこちらまで)  
URL: <http://www.el.kanazawa-u.ac.jp>